

第1回 DIA Health Economics and Outcomes Research (HEOR) ワークショップ

(旧 DIA HTAワークショップ)

～「四方よし」の価値評価のありかた～

2018年10月4日(木)

日本橋ライフサイエンスハブ | 東京

プログラム概要

医療技術評価 (HTA) は、臨床的な有用性と費用的効果の両面を取り入れ、政策判断のための有効な手法となり得るのでしょうか。いま、医療技術イノベーションと保健医療財政維持とのバランスをいかにとるべきかという新たな課題が日本中で共有され、かつてないほどHTAへの関心が高まっています。その中で、2016年4月に「費用対効果評価の試行的導入」が開始され、2017年に企業による分析結果提出、第三者による再分析と総合評価 (アプレイザル) を受け、価格調整が実施されました。このうち一部の品目では企業分析と再分析の結果に大きな乖離があったことが公表され、現在も検証が続けられているほか、いくつかの技術的な問題点が明らかになりました。さらに、費用対効果評価の制度化に向けて、新たな対象品目の選定、企業によるデータ提出、再分析、総合的評価、価格調整等の具体的内容について検討されています。このように、わが国のHTAを取り巻く状況はきわめて重要な局面を迎えつつあります。

医療・介護政策は、「患者・患者の家族」、「医療・介護提供者」、「財政」、「企業」の4者にとって「四方よし」となることを目指したものでなければなりません。その中で医薬品・医療機器企業の果たすべき役割は、自らの製品の社会における価値を説明することであり、その機能は HEOR (Health Economics and Outcomes Research) とも呼ばれています。日本でも費用対効果評価の導入を契機としてHEOR機能の必要性が広く認識されるようになり、多くの企業がその構築を進めています。

そこで、DIAでは、費用対効果評価の制度化を見据え、「四方よし」を実現することを目指し、透明性の高い議論を行う場として第1回DIA HEOR ワークショップを企画しました。日本の医療制度の環境変化、医薬品・医療機器の社会的価値についてマクロな視点から改めて考えてみませんか。製薬企業のみならず医療機器企業にも共通する身近な課題についてテーマを設定したグループディスカッションでは、HEORに興味をお持ちの皆様は活発な議論を求めます。ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

参加対象者

このプログラムは下記に従事されている方に特に有益です。

製薬企業・医療機器企業

- ・ メディカルアフェアーズ担当者
- ・ アウトカム研究担当者
- ・ 薬価担当者
- ・ 薬事担当者
- ・ 開発担当者
- ・ 経営戦略担当者

中央官庁・規制当局

研究者

- ・ 医療経済学者
- ・ 疫学研究者
- ・ 臨床研究者

後援：ISPOR日本部会

講演及びディスカッションはすべて日本語資料及び日本語のみで行い、通訳はつきません。



DIA Japan

Nihonbashi Life Science Building 6F,
2-3-11 Nihonbashi-honcho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan
Tel: +81.3.6214.0574 Fax: +81.3.3278.1313 Email: Japan@DIAglobal.org

Drug Information Association

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India



プログラム委員長

塩野義製薬株式会社
廣居 伸蔵

プログラム委員

バイエル薬品株式会社
中村 祐輔

中外製薬株式会社
大野 慎也

日本イーライリリー株式会社
佐藤 昌代

武田薬品工業株式会社
宇田 晃仁

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org

9:30-10:00 受付

10:00-10:15 開会の挨拶

一般社団法人 ディー・アイ・イー・ジャパン

植村 昭夫

プログラム委員長 / 塩野義製薬株式会社

廣居 伸蔵

10:15-12:00 講演 午前の部

医療制度の環境変化、医療における社会的価値、中医協での問題意識等に関する話題

座長

一般財団法人 機械振興協会

昌子 久仁子

10:15-11:00

基調講演：

医療制度を取り巻く環境変化と費用対効果評価の活用 — 費用対効果評価を「四方よし」とするためには？

慶應義塾大学

中村 洋

企業は、費用対効果評価を「脅威」としてだけではなく「機会」としてとらえることが重要である。「企業」のみならず、「患者・患者の家族」、「財政」、「医療・介護提供者」にとって「四方よし」を実現するためのHEOR機能の意義について考察する。

11:00-11:20

薬価制度改革に費用対効果評価は役立つか？

東京理科大学

坂巻 弘之

薬価制度（償還と価格設定）には、①薬剤費コントロール、②アクセスコントロール、③イノベーション評価の3つの機能がある。費用対効果評価は薬価制度のこれらの機能において、どの程度効果的なのであろうか。また、OECDのレポートでも、財政的なコスト管理を犠牲にせず公衆衛生目標の達成を促進することが可能であると述べられており、「国民皆保険の持続性」と「イノベーションの推進」を両立について、再度考察してみたい。

11:20-11:40

医療(健康)経済学から日本の医療を考える ～応用計量経済学の視点からのアプローチ～

早稲田大学

野口 晴子

本報告では、昨今、頻繁に取り沙汰されている「科学的根拠 (Evidence-Based Policy Making: EBPM)」という概念を、米国の経験等を踏まえ、医療政策の中でどのように具現化することができるのかについて報告することにする。

11:40-12:00

「四方よし」の実現へ向けて — 臨床医の立場から

聖マリアンナ医科大学

岩谷 胤生

医師法第一条には「医師は、医療及び保健指導を掌ることによつて公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もつて国民の健康な生活を確保するものとする」と記されている。本邦の医療制度のなかで、費用対効果を勘案しつつ「国民の健康な生活を確保する」という臨床医が果たすべき役割をどう全うするのかを考察する。

Private Social Function Policy

本カンファレンス開催期間中、プログラム外の会議、展示、懇親会等のイベントの開催はご遠慮ください。下記時間帯につきましては、これに限りません。

10月4日(木) 午前8時以前、午後8時以降

DIAのプログラムにて発表される内容は発表者本人の見解であり、所属する組織あるいはDIAのものとは限りません。

プログラム及び講演者は予告なく変更される場合があります。

書面による事前の合意なく、DIAのプログラムの情報を録音もしくは撮影することは、いかなる形態であっても禁止されています。

12:00-13:00 ランチブレイク

13:00-13:40 講演 午後の部

医療制度の環境変化、医療における社会的価値、中医協での問題意識等に関する話題

座長

一般財団法人 機械振興協会

昌子 久仁子

13:00-13:20

「四方よし」の実現へ向けて — 産業の立場から

バイエル薬品株式会社

相徳 泰子

近年、治療のパラダイムシフトを起こすInnovativeな薬剤が登場し、目覚ましい医療への貢献が注目されてきた。その一方で、高額薬剤として批評される側面もあり、高齢化社会における医療費の増加と、健康寿命の延長の両立には、四方が相互に理解を深め、バランスの良い政策が求められている。ヨーロッパと異なり、本邦では確立された制度として薬価算定制度が存在する中、費用対効果評価の位置づけについて、議論したい。

13:20-13:40

良い薬とは何か? ～患者、市民参画によるイノベーション評価の在り方～

キャンサー・ソリューションズ株式会社

桜井 なおみ

「持続可能な社会保障・保険医療を保持しつつ、どのようにイノベーションを評価していくか」は、少子高齢社会を迎えた日本の喫緊の課題である。解決に向けた手法としてHTAへの期待はあるが、導入に向けては課題が山積している。本セッションではその課題を明らかにしつつ、患者、市民参画によるイノベーション評価の在り方を提示したい。

13:40-14:30 パネルディスカッション

医療制度の環境変化、医療における社会的価値、中医協での問題意識等に関する話題

座長

一般財団法人 機械振興協会

昌子 久仁子

パネリスト

本日の講演者全員

14:30-14:45 休憩

14:45-16:50 グループディスカッション

ワークショップ参加者全員によるグループディスカッションで更に議論を深める

14:45-14:50

グループワークの説明

14:50-16:00

グループディスカッション

16:00-16:50

グループ発表

16:50-17:00 閉会の挨拶

東京理科大学

坂巻 弘之

17:00-18:30 情報交換会

会議参加申込書

一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン

Fax:03-3278-1313

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング6F

Tel: 03-6214-0574

第1回DIA Health Economics and Outcomes Research (HEOR) ワークショップ [カンファレンスID #18310]

2018年10月4日(木) | 日本橋ライフサイエンスハブ 東京都中央区日本橋室町1-5-5 室町ちばぎん三井ビルオフィス棟8階

◆参加申込方法

DIAウェブサイト(www.DIAglobal.org)よりお申し込み頂くか、この申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメール添付 Japan@DIAglobal.org にてお申し込みください。受理後、10営業日以内にEメールにて申込受領書を送付いたします。

◆参加費用 (該当する□にチェックしてください)

会員資格が失効している方および非会員の方は、会員登録(更新)することにより、会員価格にてご参加いただけます。会員資格はお支払いいただいてから翌年同月末まで1年間有効です。DIA各種機関紙の入手、DIAウェブサイトの会員専用ページへのアクセス等、種々の特典も得られます。不明な点がございましたら、ディー・アイ・エー・ジャパンまでお問い合わせください。

①年会費

現在会員でない方で、会員登録をされる場合は希望する年会費の欄に印を入れてください。

*参加費の早期割引価格は現会員の方または会員登録と同時に申し込みされる方のみに適用されます。会員資格が失効している方および非会員の方は、ぜひこの機会にぜひご登録ください。

*アカデミア会員資格にお申し込みの方は、本申込書をディー・アイ・エー・ジャパンまでFAXもしくはメールにてお送りください。

Membership (有効期間:1年間)	<input type="checkbox"/>	¥ 17,500 (税抜)	¥ 18,900 (税込)
2-Year Membership (有効期間:2年間/10%割引)	<input type="checkbox"/>	¥ 31,500 (税抜)	¥ 34,020 (税込)
Academia Membership ** (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:1年間)	<input type="checkbox"/>	¥ 12,000 (税抜)	¥ 12,960 (税込)

②参加費

所属カテゴリーと会員資格の有無により異なりますので、該当欄に印を入れてください。

会員	一般	早期割引:2018年9月20日までのお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 29,000 (税抜)	¥ 31,320 (税込)
		2018年9月21日以降のお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 32,000 (税抜)	¥ 34,560 (税込)
非会員	政府関係 非営利団体 大学関係 医療従事者	早期割引:2018年9月20日までのお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 13,500 (税抜)	¥ 14,580 (税込)
		2018年9月21日以降のお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 15,000 (税抜)	¥ 16,200 (税込)
非会員	一般	<input type="checkbox"/>	¥ 40,750 (税抜)	¥ 44,010 (税込)	
	政府関係/非営利団体	<input type="checkbox"/>	¥ 23,750 (税抜)	¥ 25,650 (税込)	
	大学関係/医療従事者	<input type="checkbox"/>	¥ 21,000 (税抜)	¥ 22,680 (税込)	

③合計金額 (①+②):

合計 _____ 円

*最終確定金額は、DIA Japanからお送りする受領書メールにてご確認下さい。

※ ISPOR日本部会の会員の方は、会員価格にてご参加いただけます。該当する場合、□にチェックして下さい。

ISPOR日本部会会員

◆お支払方法

ご希望の支払方法にチェックを入れてください。

銀行振込 請求書を送付しますので、その案内に従って振り込み手続きを行ってください。

クレジットカード 使用可能クレジットカード(いずれか1つにチェック) VISA MasterCard JCB

カード有効期限(mm/yy) _____ カード番号 _____

カードご名義 _____ ご署名 _____

ご入金の際は、ご依頼人の欄に必ず参加者名または請求書番号を記載してください。同一会社で複数名の参加費を同時に振り込まれる場合は、書面にて参加者名と振込日をご告知ください。振込に関する手数料は、振込人負担でお願いいたします。

アルファベット(英語)でご記入ください

Last Name (姓) Dr. Mr. Ms. First name (名) Company

Job Title Department

Address City State Zip/Postal Country

Email (必須) Phone Number (必須) Fax Number

* 参加のキャンセルは、お申し込み受理後、**2018年9月27日**までは手数料として一般会員・非会員とも10,000円、政府/大学関係者については会員・非会員とも5,000円を申し受けます。それ以降のキャンセルについては参加費全額を申し受けますのでご注意ください。同一会社からの参加変更は可能ですが、その際はお早めにディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください(会員資格の譲渡はできませんので、非会員としての参加費を申し受ける場合があります。)参加をキャンセルされる際には、必ず書面にてディー・アイ・エー・ジャパンまでご連絡願います。会場は変更される場合がありますので予めご了承ください。

* DIA主催の会議には、必ず登録者ご本人にご参加いただくよう、お願いしております。ネームバッジの貸し借りはご遠慮ください。必要に応じて、会場にてスタッフが本人確認をさせていただきます。

* 本会議では、DIAの宣伝活動に使用する目的で、開催期間中に参加者を含む会場内の映像・写真を撮影することがあります。本会議の参加者は、DIAが記録した映像・写真等について、DIAの宣伝資料、出版物及びインターネット等への掲載その他一切の利用に係る権利(肖像権、パブリシティ権等を含みます)はDIAに帰属することを認め、DIAが無償で任意に利用できることを承諾するものとします。

【DIAが取り扱う個人情報について】 お申し込みいただいた個人情報はDIAからの会議案内送付等の目的に使用させていただきます。また当日は、ご参加いただく皆様の会社名または組織名とご氏名を記載したリストを参加者・講演者・関係者(プログラム委員)に限り配布する場合があります。本申込書の提出をもって以上の個人情報のお取り扱いご同意いただいたものと解釈いたしますが、ご同意いただけない場合はDIA Japanまでご連絡ください。